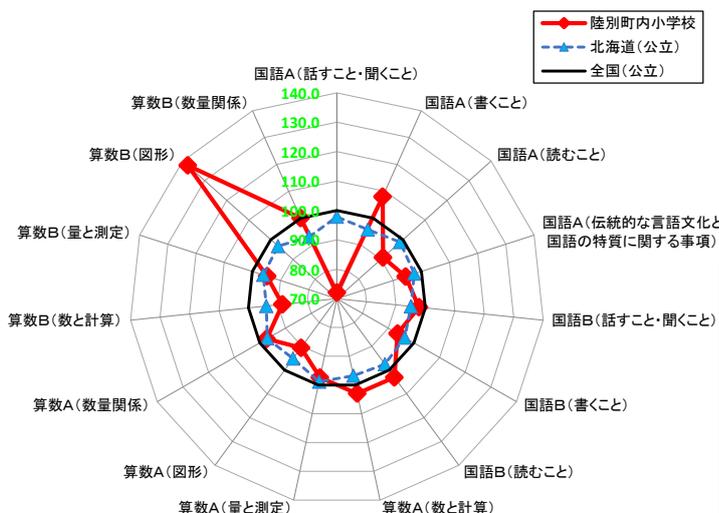


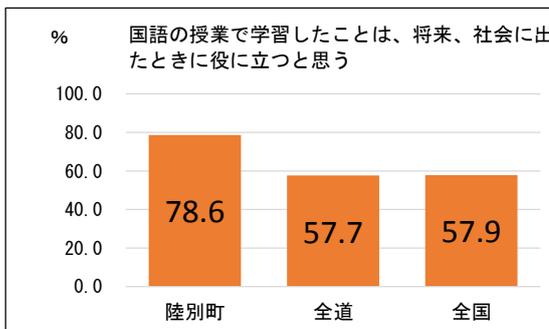
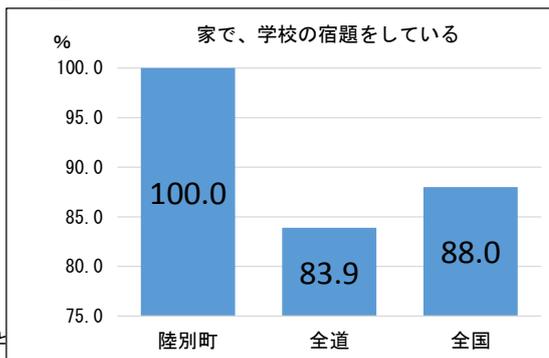
■陸別町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:1、児童数:14名)

【教科全体の状況】

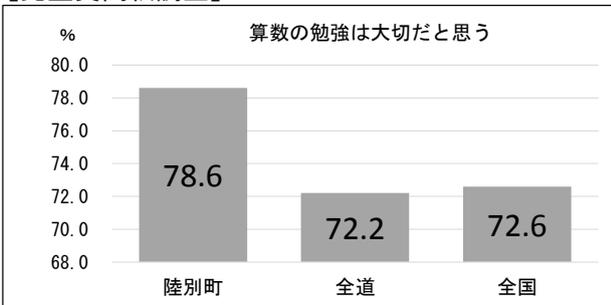
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



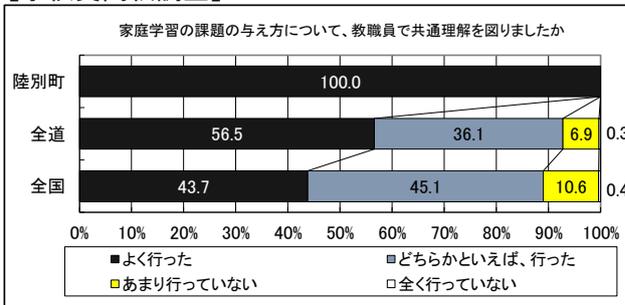
【児童質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「書くこと」、Bでは、「読むこと」で、全国を上回っており、「話すこと・聞くこと」で、全道を上回っている。 ○ 算数Aでは、「数と計算」、Bでは、「図形」で、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図り、取組を進めた結果、家で学校の宿題をする児童が増えたと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、学校の宿題をしている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「算数の勉強は大切だと思う」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 9か年を見据えた小中連携教育の充実を図った結果、国語の授業で学習したことは、将来、役に立つと思う、算数の勉強は大切だと思うと回答した児童が増え、国語A「書くこと」、国語B「読むこと」、算数A「数と計算」、算数B「図形」で全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭学習の与え方について、校内の教職員で共通理解を図ることをよく行った。 	

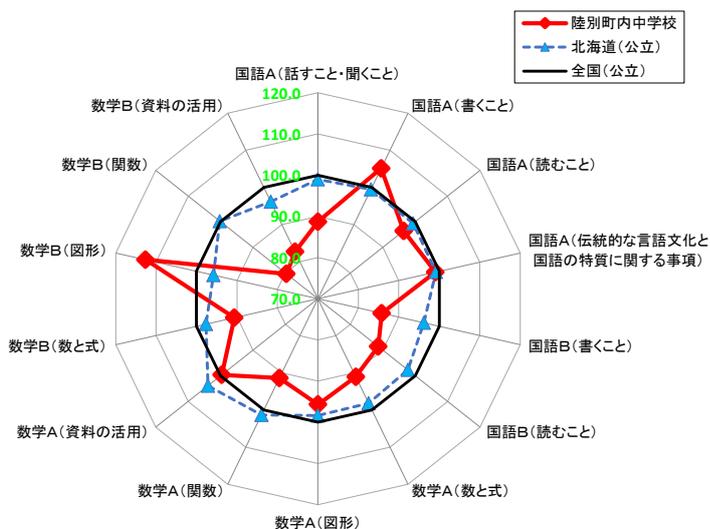
【陸別町の学力向上策】

- ◎ 系統性を持った学習規律の設定
- ◎ 9か年を見据えた小中連携教育の充実
- ◎ 地域の教育資源を生かした学校支援やふるさと教育の推進
- ◎ 土曜授業の推進

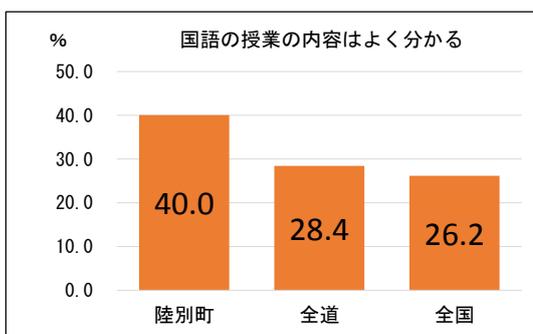
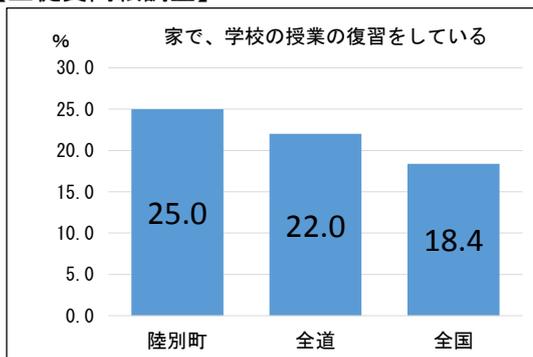
■陸別町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1、生徒数:20名)

【教科全体の状況】

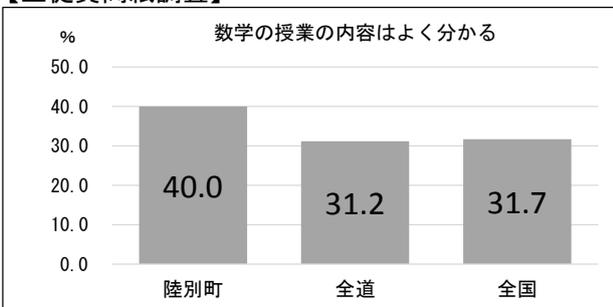
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



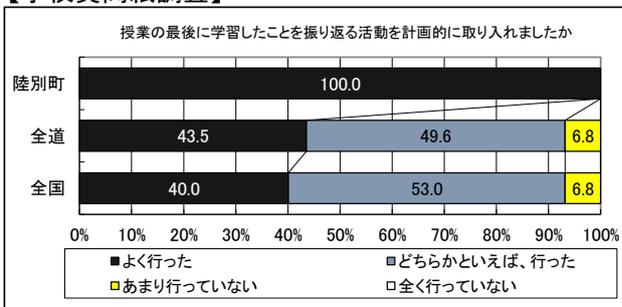
【生徒質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「書くこと」で、全国を上回っている。 ○ 数学Bでは、「図形」で、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れた結果、家で、学校の授業の復習をする生徒が増えたと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、学校の授業の復習をしている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「国語の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「数学の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 9か年を見据えた小中連携教育の充実を図り、系統的な指導を行った結果、国語や数学の授業の内容はよく分かると思うと回答した生徒が増え、国語A「書くこと」、数学B「図形」で全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れることをよく行った。 	

【陸別町の学力向上策】

- ◎ 系統性を持った学習規律の設定
- ◎ 9か年を見据えた小中連携教育の充実
- ◎ 地域の教育資源を生かした学校支援やふるさと教育の推進
- ◎ 土曜授業の推進